

花が長期間咲き続けます。

< 植物名 >

ランタナ

斑入り

水やり

水のやり過ぎに注意。

置き場所

3～11月は戸外の、12～2月は室内の日当たりの良い場所に。日照不足は、徒長気味になる。

用土肥料

多肥にならないように。薄い液肥を月に1回与える程度で十分。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

挿し木。

冬越し

冬越しには5 以上が必要。庭木の場合は霜よげが必要。

使い方 鉢植え、庭植え

学名 Lantana camara

英名

属名 ランタナ

科名 クマツツラ

性状(分類) 常緑低木

原産地 熱帯アメリカ

花の色

開花期 夏～秋

購入時期

草丈 30～100 cm

ID 78

季節 夏 秋

JFコード 37975



冬越しと置き場所

熱帯原産なので、日光と高温を好む。日照不足は徒長気味となり花つきも悪くなる。冬越しには5 以上が必要。3～11月は戸外の、12～2月は室内の日当たりの良い場所に置く。霜に弱く庭木の場合は霜よげが必要。

その他の解説

花が終わった枝は、付け根から葉を2枚残して切り詰めると、花が長期間咲き続ける。

特徴1

花色が次第に変化するので、「七変化」とも呼ばれている。水のやり過ぎに注意。多肥にならないように、薄い液肥を月に1回与える程度で十分。

特徴2

ランタナ属は150種ほどある。花は枝先に多数集まって咲き(直径3 cm内外の散形花序)、一般的には始めは黄色～オレンジ色で次第に赤色に変わるので和名を「七変化」と言う。枝には多少刺があり、果実は黒い。強力な薬効があるとされ、スペインから新大陸へ移住した人々は、この植物を煎じて薬や風呂に使用したといわれている。